

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	社会教育団体活動促進事業	財務会計上の事業名	社会教育団体活動促進事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031 1	財務会計上の短縮番号	6535
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	社会教育振興の促進
事業の対象(誰を、何を)	社会教育関係団体加盟者並びに市民
事業の手段・方法(どのように)	市民が主体となって活動する社会教育関係団体の学習や交流活動を推奨する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		1,215		1,140		1,190		1,190		104.4%
主な内訳	報償金	1,215		1,140		1,190		1,190		104.4%
										-
人件費(人・千円)		0.18	1,221	0.40	2,205	0.25	1,950	0.25	1,900	62.5%
内訳	正職員	0.15	1,170	0.25	1,950	0.25	1,950	0.25	1,900	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.03	51	0.15	255		0		0	0.0%
支出合計 A		2,436		3,345		3,140		3,090		93.9%
財源	国・府支出金	0		0		0		0		-
	地方債	0		0		0		0		-
	その他財源	0		0		0		0		-
	うち受益者負担 B	0		0		0		0		-
	一般財源 C	2,436		3,345		3,140		3,090		93.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業(演奏会等)の開催	件	6	6	7	7	7
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	22,900	22,750	7,800	23,000	23,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		参加者数が目標値を下回る結果となったため。(交流事業の一つである「五月山春のフェスティバル」の参加者数が雨天のため大幅に減少した他、他の交流事業でも参加者の減少が見られた)							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		交流事業の一部では参加者の減少が見られるため、集客には改善の余地があると考えられる。効率性については、団体が各事業の運営や集客において、さらに積極的に取り組むことで、高められる余地があると考えられる。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	社会教育関係団体の報償金削減(一律5%減)並びに新規「伝統芸能振興」の予算措置	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成27年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	各団体の事業が前年を踏襲するものとなっており、集客も伸び悩んでいる。
	対 策	各団体が事業を改善する意識を持ち、事業の周知活動などを自主的に取り組む必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	限られた予算の中ではあるが、他団体との連携を支援し、事業の活性化を図りたい。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	社会教育施設管理事業	財務会計上の事業名	社会教育施設管理事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031 2	財務会計上の短縮番号	6543
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民が快適で有効に活用できるように管理する
事業の対象(誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法(どのように)	不具合箇所の修繕、周辺環境の整備
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第5条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		3,637	3,465	5,979	3,855	172.6%
主な内訳	修繕料	3,000	2,757	5,185	563	188.1%
	補助金	637	708	794	3,292	112.1%
人件費(人・千円)		0.02 156	0.04 251	0.04 312	0.04 304	100.0%
内訳	正職員	0.02 156	0.03 234	0.04 312	0.04 304	133.3%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
アルバイト		0 0.01 17	0 0	0 0	0 0	0.0%
支出合計 A		3,793	3,716	6,291	4,159	169.3%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		3,793	3,716	6,291	4,159	169.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	施設周辺の環境整備については、池田市公共施設管理公社に補助金を支出し事業を実施している。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	施設のファンリテイマネジメントを業者委託をすることは可能。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	サービス向上につながると思うが、委託料が発生するため、現状よりコストアップになる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (予定)	目標値 (H26)
					<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	箇所	8	7
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		平成26年度予定の修繕を行うことができた							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		施設そのものが老朽化し、その都度不具合箇所を修繕して凌いでいるところ。耐震化を含め、施設全体のリニューアルを行う必要がある							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	修繕料の減	
現在抱える課題とその対策	課 題	施設の老朽化。未耐震
	対 策	不具合箇所をその都度修繕するのではなく、耐震化も含め施設全体のリニューアルが必要
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	施設老朽化の課題はあるが、本市の財政状況を踏まえると、施設全体のリニューアルを実施することは難しい。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	PTA活動促進事業	財務会計上の事業名	PTA活動促進事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031 4	財務会計上の短縮番号	6570
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市立19学校園のPTA活動を充実させることにより、次世代を担う子どもたちの健全育成と会員活動の活性化を図る。
事業の対象(誰を、何を)	PTA会員
事業の手段・方法(どのように)	PTA協議会が実施する事業(会議、交流会、研修会)に対し、資料の作成や事業運営への助言・補助と大阪府PTA協議会も含めた関係団体との連絡調整などの支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和38年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条、社会教育関係団体補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		149	98	126	120	128.6%
主な内訳	報償費	121	70	100	100	142.9%
	消耗品費	22	92	20	20	21.7%
	補助金	6	6	6		100.0%
人件費(人・千円)		0.33 2,147	0.48 2,280	0.48 3,744	0.48 3,648	100.0%
内訳	正職員	0.26 2,028	0.24 1,872	0.48 3,744	0.48 3,648	200.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0.07 119	0.24 408	0	0	0.0%
支出合計 A		2,296	2,378	3,870	3,768	162.7%
財源	国・府支出金	0	0	0	0	-
	地方債	0	0	0	0	-
	その他財源	0	0	0	0	-
	うち受益者負担 B	0	0	0	0	-
	一般財源 C	2,296	2,378	3,870	3,768	162.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	PTA自身の自分たちのために活動することであるから

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	スポーツ交流会等行事の開催回数	回	9	9	9	9	9
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員数	人	8,168	8,023	8,017	8,020	8,100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		スポーツ交流会等の行事を通じて、学校園を超えてPTA会員の交流が促進されているため、会員活動の活性化に繋がっている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		活動指標であるスポーツ交流会等の開催回数については同規模で推移しており、各学園での連携強化や市PTA全体の課題解決につながる新事業実施の余地はあると考えられる。効率性については、今後活動を充実させていくことを考慮すると、事業費や人件費のさらなるコスト削減は困難である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	市PTAの新事業として、学園別に親学習のワークショップを実施する。
現在抱える課題とその対策	課 題 小中連携の本格実施に伴い、各学園での情報共有・連携の強化につながる新規事業を検討する必要がある。 対 策 新事業である親学習のワークショップをはじめ、各学園、あるいは市PTA全体の課題共有と解決に関する事業を検討していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	PTA活動は学校と保護者、保護者同士の交流を強化し、ひいては地域コミュニティの推進につながると思料。引き続き活動を支援していく。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	女性団体活動促進事業	財務会計上の事業名	女性団体活動促進事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031 5	財務会計上の短縮番号	6580
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	単位婦人会相互の親睦を深め、婦人の地位向上、地域社会の連帯、福祉の増進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市内婦人団体会員、市民
事業の手段・方法(どのように)	女性の社会参加のための啓発・交流事業の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和33年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		27年度(予算)	H26/H25		
事業費(千円)		30	30	30		30	100.0%		
主な内訳	報償金	30	30	30		30	100.0%		
							-		
							-		
人件費(人・千円)		0.33 2,147	0.33 1,964	0.23 1,794	0.17 1,292	69.7%			
内訳	正職員	0.26 2,028	0.23 1,794	0.23 1,794	0.17 1,292	100.0%			
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-			
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-			
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-			
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-			
	アルバイト	0.07 119	0.10 170	0 0	0 0	0.0%			
支出合計 A		2,177	1,994	1,824		1,322	91.5%		
財源	国・府支出金	0 0	0 0	0 0	0 0	-			
	地方債	0 0	0 0	0 0	0 0	-			
	その他財源	0 0	0 0	0 0	0 0	-			
	うち受益者負担 B	0 0	0 0	0 0	0 0	-			
	一般財源 C	2,177	1,994	1,824		1,322	91.5%		
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	100.0%		
受益者負担率 B÷A							-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し							
上記の内容									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動への参加人数	人	3,000	2,848	2,768	3,000	3,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市主催行事への参加人数	人	400	400	400	400	400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動の回数	回	118	118	118	118	118
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市主催行事への参加件数	件	20	21	21	21	21
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		勉強会・清掃活動への参加人数が、前年度より減少する結果となったため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	成果指標である勉強会の参加人数については前年度より減少する結果となったため、会員の積極的な活動参加促進が求められる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定の成果を得られており、平成27年度も同内容を継続して実施する。勉強会については、大阪青山大学と連携して、魅力的な講座展開を図る。
現在抱える課題とその対策	課 題 婦人団体の高齢化・会員数の減少 対 策 新規会員を取り込むため、婦人団体に積極的な周知・勧誘を行っていただくとともに、勉強会をはじめとした事業の充実を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	女性の現代的課題に応じた講座を行うには、講師報償金の増額も必要。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則
(※)第1期実施計画の事業名	市吹奏楽団育成事業		財務会計上の事業名	市吹奏楽団育成事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031	6	財務会計上の短縮番号	6590
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	音楽のまちづくりを推進し、市の音楽文化の発展を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民・団員
事業の手段・方法(どのように)	団員の演奏技術向上を図りながら、その成果を年2回の定例的な演奏会、猪名川マラソン大会などの市の行事、福祉施設への慰問コンサートなどで発表する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和37年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法 第10条、11条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		2,263		2,088		2,153		2,187		103.1%
主な内訳	報償金	1,320		1,280		1,320		1,320		103.1%
	印刷製本費	102		108		95		109		88.0%
	会場借上料			505		497		534		98.4%
人件費(人・千円)		0.56	1,196	0.51	1,050	0.22	1,228	0.22	1,200	43.1%
内訳	正職員	0.04	312	0.03	234	0.14	1,092	0.14	1,064	466.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.52	884	0.48	816	0.08	136	0.08	136	16.7%
支出合計 A		3,459		3,138		3,381		3,387		107.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,459		3,138		3,381		3,387		107.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		市の音楽振興を目的として活動しており、より多くの市民に音楽に触れる機会を設けるため、入場料の徴収は考えていない。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
値	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	団員数	人	65	65	65	65	65
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	6月の音楽会入場者数	人	600	600	600	650	650
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	定期演奏会入場者数	人	600	600	600	650	650
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市主催事業等への出演数	件	6	8	6	6	7
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		観客数も減ることがなく活動できている為。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		演奏会は満席ではないため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	指導者謝金の値上げ 35,000円/月→50,000円/月
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	練習、2回の定期演奏会は現事業で対応できている。要請があれば可能な範囲であれば出演する。
現在抱える課題とその対策	課 題 団員の募集と楽器の充実 対 策 広報・コンサートで団員の募集を図っている。楽器は出来る限り修繕し、使用する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	引き続き、各方面にも出向いて演奏機会を設け、音楽の活性化に努めたい。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
(※)第1期実施計画の事業名	野外活動センター管理事業	財務会計上の事業名	野外活動センター管理事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031 9	財務会計上の短縮番号	7050
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	青少年の健全育成を図る。
事業の対象(誰を、何を)	野外活動センター
事業の手段・方法(どのように)	施設の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和49年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	教育基本法第12条、社会教育法第3条、第5条、池田市立青少年野外活動センター条例

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		38	38	163	196	428.9%
主な内訳	通信運搬費	38	38	38	48	100.0%
	手数料				23	-
シルバークンセンタ－活用事業委託料				125	125	-
人件費(人・千円)		0.04 312	0.06 224	0.05 268	0.04 186	83.3%
内訳	正職員	0.04 312	0.02 156	0.03 234	0.02 152	150.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0 0.04 68	0.02 34	0.02 34	50.0%	
支出合計 A		350	262	431	382	164.5%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		350	262	431	382	164.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他(管理)
上記の内容	除草作業はH26よりシルバー人材センターに委託している。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他()
上記の内容	職員が受付、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すとと思われる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値(H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	0	0	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		現在は使用していないが、今後の活用は不明で判断できない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	改修して、再度供用するという改善の方法もあるが、ニーズが少なく、供用停止が妥当と考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	一般供用の停止
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	27年度は利用に伴う予算化をしていないため、休止のまま。
現在抱える課題とその対策	課 題 廃止または、利用の方向性。 対 策 将来的に廃止又は活用の方向性を考える必要がある。周辺の住宅化で宿泊は難しいと考える。日帰りの施設として存続するなら、橋・接続道路、広場、設備の修繕が必要と考える。周辺には箕面市、豊中市、川西市のキャンプ場がありニーズは低いと思う。また、最近ではキャンプ場に関する問合せもない。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	出来るだけ維持費をおさえ、管理に努めたい。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
(※)第1期実施計画の事業名	くれは音楽堂管理事業	財務会計上の事業名	くれは音楽堂管理事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031 13	財務会計上の短縮番号	7310
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	音楽施設を提供し、市民文化の向上(特に音楽の振興)を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民・利用者、くれは音楽堂
事業の手段・方法(どのように)	施設の管理及び、音楽をはじめ各種文化事業、集会、講演会等、市民へ様々な活動の場を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立くれは音楽堂条例

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		3,739	3,322	3,425	3,823	103.1%
主な内訳	光熱水費	1,838	2,019	2,058	2,374	101.9%
	設備保守点検委託料	248	245	254	259	103.7%
	シルバーセンター活用事業委託料	589	569	601	645	105.6%
人件費(人・千円)		0.32 971	0.56 1,196	0.51 1,050	0.51 1,044	91.1%
内訳	正職員	0.07 546	0.04 312	0.03 234	0.03 228	75.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	アルバイト	0.25 425	0.52 884	0.48 816	0.48 816	92.3%
支出合計 A		4,710	4,518	4,475	4,867	99.0%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源	1,151	977	935	900	95.7%
	うち受益者負担 B	1,151	977	935	900	95.7%
	一般財源 C	3,559	3,541	3,540	3,967	100.0%
一般財源比率 C÷A		75.6%	78.4%	79.1%	81.5%	100.9%
受益者負担率 B÷A		24.4%	21.6%	20.9%	18.5%	96.6%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		利用者の減が考えられることから、料金アップは考えていない。				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃・本番中の管理はシルバーに委託。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が受付、シルバーの手配、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すとと思われる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値															
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)															
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	活動	成果	利用人数	人	22,751	24,495	24,878	25,000	25,000														
											<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	469	476	478	500	500						
																			<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
																			<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果																							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない																						
選択の理由		利用者の伸び悩み。																						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)																					
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)																					
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		新規の利用者が少ない。アルバイトの協力で効率的に運営できている。																					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	シルバー人材センターの活用
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	利用者に快く利用していただけるように維持管理に務める。
現在抱える課題とその対策	課 題 未耐震化、利用人数・利用件数の伸び悩み 対 策 財政部局と協議し、耐震化に取り組む
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	耐震化が課題である。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	上阪 斉
(※)第1期実施計画の事業名	中央公民館管理事業・運営事業		財務会計上の事業名	中央公民館管理/運営事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031	14	財務会計上の短縮番号	6710・6715
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民の幅広い要望に対応するための適正かつ有効な管理・運営
事業の対象(誰を、何を)	市民
事業の手段・方法(どのように)	維持管理経費の節減に努める。運営に必要な消耗品の整備、施設の利用について広報誌やHPによる効果的なPR
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和33年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法、公民館条例、公民館条例施行規則

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25					
事業費(千円)	6,838	204	10,092	14,325	4947.1%					
主な内訳	光熱水費	1,937	15	3,217	4,500	21446.7%				
	清掃委託料	907	0	2,528	2,745	-				
	警備委託料	1,188	9	1,705	1,705	18944.4%				
人件費(人・千円)	1.40	8,860	1.00	7,380	3.60	13,550	1.90	10,080	360.0%	
内訳	正職員	1.00	7,800	0.90	7,020	1.00	7,800	1.00	7,600	111.1%
	再任用短時間勤務職員	0.20	720	0.10	360	0.70	2,520	0.50	1,800	700.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
アルバイト	0.20	340		0	1.90	3,230	0.40	680	-	
支出合計 A	15,698	7,584	23,642	24,405	311.7%					
財源	国・府支出金	0	0	0	0	-				
	地方債	0	0	0	0	-				
	その他財源	288	0	16,085	16,138	-				
	うち受益者負担 B	288	0	15,104	15,538	-				
	一般財源 C	15,410	7,584	7,557	8,267	99.6%				
一般財源比率 C÷A	98.2%	100.0%	32.0%	33.9%	32.0%					
受益者負担率 B÷A	1.8%		63.9%	63.7%	-					
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	新築に伴い、料金設定を変更し、半額減免措置を設定。									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃・警備・設備保守点検・夜間管理事務の一部については委託済み
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	貸館受付業務、公民館運営業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	貸館受付をシステム化し、インターネットからも予約可能とすることで、若年層の利用が期待できる。従来通り窓口受付する高齢者等のために、受付業務を委託し、係員を配置する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)		
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年間利用者数(24.12～26.3建替工事)	人	69,773	0	55,203	56,000	120,000	
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	1,140	0	1,492	1,500	1,600	
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	光熱水費	千円	1,937	15	3,217	4,500		
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	修繕料	千円	80	0	154	1,222		
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由		年間利用者数・利用件数とも、目標値に達しなかったため								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		建替えにより利用しやすい施設となったが、建替え前と建替え後で利用者数のカウント方法が変更になったため、年間利用者数は目標値に達しなかった。利用件数は、建替え前より増加したが、目標値には達しなかった。今後参加しやすい講座の開催に努め、PR方法を検討して利用者数の増を図っていく。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	新築に伴い、LED照明を設置し、間引き照明を実施。料金設定を変更し、半額減免措置を設定。	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	引き続き節電対策を実施する。	
現在抱える課題とその対策	課題	利用料を負担している市民に、冷暖房の適正温度の設定は理解を得られにくい。
	対策	空調は、風量調整や換気との併用を実施し、できるだけ快適になるよう努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	課題について検討し、市民満足度の向上に向けて努力し、今後も事業を継続していく。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	上阪 斉
(※)第1期実施計画の事業名	文化教養講座事業		財務会計上の事業名	文化教養講座事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031	15	財務会計上の短縮番号	6730
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応し、市民一人ひとりの生涯学習の充実を図る
事業の対象(誰を、何を)	市民
事業の手段・方法(どのように)	成人、高齢者、家庭教育、親と子供を対象とした文化教養講座を実施する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)		27年度 (予算)		H26/H25		
事業費(千円)		218	81	195		600		240.7%		
主な内訳	報償金	203	70	187		586		267.1%		
	消耗品費	8	7	5		5		71.4%		
	通信運搬費	4	4	4		4		100.0%		
人件費(人・千円)		0.85	4,150	1.00	7,380	1.00	4,060	1.10	5,200	100.0%
内訳	正職員	0.35	2,730	0.90	7,020	0.20	1,560	0.50	3,800	22.2%
	再任用短時間勤務職員	0.30	1,080	0.10	360	0.60	2,160	0.20	720	600.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20	340		0	0.20	340	0.40	680	-
支出合計 A		4,368	7,461	4,255		5,800		57.0%		
財源	国・府支出金	0	0	0		0		-		
	地方債	0	0	0		0		-		
	その他財源	0	0	0		0		-		
	うち受益者負担 B	0	0	0		0		-		
	一般財源 C	4,368	7,461	4,255		5,800		57.0%		
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%		100.0%		100.0%		
受益者負担率 B÷A								-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		教材費のみ実費負担								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	文化教養講座の開催事業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	多様な市民ニーズに即応した講座を企画・開催
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	448	9	38	40	40
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受講者人数	人	544	138	655	700	800
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		目標指標である市民企画講座は増加したが、旧公民館のクラブ講座を登録グループに切り替え、公民館開催の講座から除外したため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	目標指標である市民企画講座を充実させるとともに、庁内連携による情報発信講座や、初心者向けの講座を実施する。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	旧公民館のクラブ講座を登録グループに発展させ、自主活動グループとした。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	庁内連携、特に社会教育施設連携による講座を充実させる
現在抱える課題とその対策	課 題 市民ニーズの情報収集のあり方を検討 対 策 市民企画講座を引き続き実施するとともに、公民館主催の講座開催時のアンケートに、今後希望する講座を記入してもらう。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	市民ニーズに対応した、生涯学習講座の開催を検討していく。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	上阪 斉
(※)第1期実施計画の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業		財務会計上の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031	16	財務会計上の短縮番号	6745
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民の交流、文化意識の高揚 若年層の投句者の増加および作品内容の向上
事業の対象(誰を、何を)	市民及び近隣市町の俳句・短歌愛好家
事業の手段・方法(どのように)	市民俳句・短歌大会の開催 チラシ、広報誌、HPによるPRおよび各学校への参加案内
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和31年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		31		31		32		32		103.2%
主な内訳	報償金	15		15		15		15		100.0%
	賞賜金	11		11		11		11		100.0%
	通信運搬費	5		5		6		6		120.0%
人件費(人・千円)		0.80	3,150	1.00	4,440	3.90	14,440	2.10	10,400	390.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.20	1,560	1.00	7,800	0.90	6,840	500.0%
	再任用短時間勤務職員	0.30	1,080	0.80	2,880	0.90	3,240	0.80	2,880	112.5%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.30	510		0	2.00	3,400	0.40	680	-
支出合計 A		3,181		4,471		14,472		10,432		323.7%
財源	国・府支出金	0		0		0		0		-
	地方債	0		0		0		0		-
	その他財源	0		0		0		0		-
	うち受益者負担 B	0		0		0		0		-
	一般財源 C	3,181		4,471		14,472		10,432		323.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	俳句大会の開催業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務の簡略化は可能であるが、現状よりコストがかかるため委託の費用対効果は薄いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		俳句大会開催案内チラシ作成	部	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		俳句大会参加者	人	2,065	1,543	1,937	1,200	2,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		短歌大会開催案内チラシ作成	部	500	中止	500	500	500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		短歌大会参加者	人	32	中止	21	35	35
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		俳句大会の参加者が増加する一方、短歌大会は、建替後再開したが参加者が減少したため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	参加者を増やすだけでなく、大会のあり方を検討する必要がある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	ジュニアの部のあり方を検討する。
現在抱える課題とその対策	課 題 俳句大会では、市内の小中学生の参加者数を増やす工夫が必要。また、短歌大会の充実について検討。 対 策 PR方法を検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	短歌大会の充実について検討を行う。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	上阪 斉
(※)第1期実施計画の事業名	美術展開催事業(市美術展事業)		財務会計上の事業名	美術展開催事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	6470
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民の創作活動の向上や文化意識の醸成を図る
事業の対象(誰を、何を)	市民および近隣市町の美術愛好家
事業の手段・方法(どのように)	市の文化振興を担う、いけだ市民文化振興財団に事業委託する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		0		2,450		2,450		-
主な内訳	行事委託料	0		0		2,450		2,450		-
										-
										-
人件費(人・千円)		0.95	4,740	0.00	0	1.80	8,240	1.90	7,720	-
内訳	正職員	0.45	3,510	0.00	0	0.60	4,680	0.60	4,560	-
	再任用短時間勤務職員	0.20	720	0.00	0	0.80	2,880	0.50	1,800	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.30	510		0	0.40	680	0.80	1,360	-
支出合計 A		4,740		0		10,690		10,170		-
財源	国・府支出金	0		0		0		0		-
	地方債	0		0		0		0		-
	その他財源	0		0		2,422		2,450		-
	うち受益者負担 B	0		0		292		320		-
	一般財源 C	4,740		0		8,268		7,720		-
一般財源比率 C÷A		100.0%				77.3%		75.9%		-
受益者負担率 B÷A						2.7%		3.1%		-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		出品料 1人1部門につき 1,000円								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	一般財団法人いけだ市民文化振興財団に業務委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	美術展開催業務を全面委託
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	美術展開催業務を全面委託
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内はがき作成	部	3,000	0	3,000	3,000	—
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内ポスター作成	枚	200	0	200	200	—
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出品者数	人	318	0	292	320	338
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	5,536	0	3,321	3,400	5,853
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		開催会場を3箇所(公民館・ギャラリーいけだ、ギャラリーVEGA)から、公民館のみとしたこと及び、開催日程を4月から9月に変更したため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	PR方法(ポスターの掲示時期、掲示場所)の改善に取り組み、出品者数や入場者数の増を図る。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	開催時期を4月から9月に変更、開催場所を3箇所から1箇所に変更
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	募集要項を業者印刷に切り替え、地図・ふくまるくんイラストを追加したわかりやすい募集要項に変更することにより応募者の増を図る。
現在抱える課題とその対策	課題 開催年度の予算でポスター及び案内ハガキを作成する現行の方法では、開催の周知が遅くなり、作品制作期間が短くなるため、出品者数に影響が出る。 対策 前年度内に運営委員会を開催し、次年度の要項を決定し、新年度開始直後にポスター・案内ハガキを作成し、可能な限り早く周知する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	28年度で文化振興基金からの充当がなくなるため、一般財源による開催方法について検討して行く必要がある。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 図書館		担当課長名	加藤 隆一	
(※)第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	図書館管理事業 / 運営事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031	19	財務会計上の短縮番号	管理 6780	運営 6785
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	地域の情報拠点として、市民への情報提供及び学習や読書の機会づくり		
事業の対象(誰を、何を)	市民、市内通勤・通学者、豊能地区広域利用者、川西市広域利用者		
事業の手段・方法(どのように)	資料(図書、雑誌、視聴覚資料)の貸出、レファレンス、障がい者サービス、各種行事		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~)		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度	<input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例		

2 事業費等

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		44,706		44,419		43,674		53,498		98.3%
主な内訳	図書費	16,000		18,000		14,988		15,000		83.3%
	設備保守点検委託料	6,726		5,666		3,799		4,274		67.0%
	機器借上料	3,495		1,718		6,851		6,944		398.8%
人件費(人・千円)		21.20	95,760	19.18	84,204	26.85	96,502	28.96	107,490	140.0%
内訳	正職員	6.80	53,040	5.78	45,084	4.07	31,746	4.62	35,112	70.4%
	再任用短時間勤務職員	3.00	10,800	2.00	7,200	2.90	10,440	4.00	14,400	145.0%
	任期付職員(フルタイム)	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	11.40	31,920	11.40	31,920	17.10	49,590	18.00	54,000	150.0%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
アルバイト		0.00	0	0.00	0	2.78	4,726	2.34	3,978	-
支出合計 A		140,466		128,623		140,176		160,988		109.0%
財源	国・府支出金	0		0		0		0		-
	地方債	0		0		0		0		-
	その他財源	622		731		659		705		90.2%
	うち受益者負担 B	0		0		0		0		-
	一般財源 C	139,844		127,892		139,517		160,283		109.1%
一般財源比率 C÷A		99.6%		99.4%		99.5%		99.6%		100.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		図書館法第17条で資料の利用に対する対価の徴収を禁じているため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減	<input type="checkbox"/> サービス向上	<input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	移動図書館車の運行委託、清掃委託、設備保守点検委託等		
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能	<input type="checkbox"/> 不可能	
可能な場合:導入可能な業務	すべての業務		
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減	<input checked="" type="checkbox"/> サービス向上	<input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	図書館の指定管理者制度導入については、平成26年2月に図書館協議会より時期尚早との答申が出ており、この答申を尊重しつつ、慎重に検討する必要がある。		
不可能の場合:選択の理由			

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価 *貸出冊数の目標値は本館・サービスポイント・石橋プラザを合わせ、実施計画の80万冊となる。

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書数	冊	302,664	315,869	325,256	335,000	325,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	464,873	460,097	502,552	504,000	580,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	レファレンス件数	件	523	412	415	450	550
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	219,191	221,791	275,646	280,000	230,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		中央公民館併設図書コーナーが4月に開設し、その効果もあり前年度からは貸出数、来館者数とも大幅に増加した。しかし、広域貸出の実施により、池田市民の他市図書館利用が増えており、目標値に届かない大きな理由と考える。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(根本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(根本的な見直しが必要)						
	選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)	中央公民館併設図書コーナーの開設もあり指標値は全体的に前年より増加しており、一定の成果はあると考えている。ただ、課題解決型の図書館を目指す上でレファレンス件数の伸びが悪いので、PRを行うなど更に改善の余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26年度	<input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	移動図書館ステーションの見直しを行った。また、平成27年3月より川西市立中央図書館と広域利用の試行実施をしている。	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	昨年度、ステーションを2箇所削減し巡回日程も変更しており、利用が定着するには時間がかかるため、現状のまま継続し様子を見る。	
現在抱える課題とその対策	課題	資料の効率的な管理を行うため、ICゲートの設置及び自動貸出機の導入
	対策	ICゲートの設置及び自動貸出機の導入に向けて、ICタグの貼付作業を今年度及び来年度以降で行う
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	中央公民館併設図書コーナー開設の効果もあり利用に関しては順調に推移している。各館の特徴を生かした取り組みを行い、市民への情報提供やPRの方法についてさらに工夫が必要である。ICゲートや自動貸出機の導入については経費もかかるが、効率的な運用を行うために有効と考えられるので、計画的に実施すべきである。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 図書館		担当課長名	加藤 隆一
(※)第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	サービスポイント設置事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031	19	財務会計上の短縮番号	6800
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	図書館(本館)が市の中心部から遠く、かつ坂の上にあることによる来館の困難を解消
事業の対象(誰を、何を)	市民、市内在勤・在学者
事業の手段・方法(どのように)	予約本の受取りと本の返却ができる池田駅前サービスポイントを駅ビル内に設置(H21.6月～H27.3月)
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成21年度～平成26年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		1,332		1,332		1,371		0		102.9%
主な内訳	サービスポイント業務委託料	1,332		1,332		1,371		0		102.9%
										-
人件費(人・千円)		0.80	3,240	0.82	3,396	1.15	4,140	0.00	0	140.2%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.22	1,716	0.15	1,170	0.00	0	68.2%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.10	360	0.00	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.60	1,680	0.60	1,680	0.90	2,610	0.00	0	150.0%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	アルバイト	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
支出合計 A		4,572		4,728		5,511		0		116.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,572		4,728		5,511		0		116.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		0.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		平成26年度末にて事業終了								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他()
上記の内容	開設当初よりいけだ市民文化振興財団に委託し業務を行ってきた。市民の利便性に効果があったが、平成26年4月中央公民館併設図書コーナーの開設により、その役目を終えたものとしてH27年3月をもって業務終了。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	22,660	21,299	12,558	0	27,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出人数	人	15,157	14,261	8,842	0	18,600
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	返却冊数	冊	36,015	35,036	20,613	0	45,100
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		中央公民館併設図書コーナーの開設により利用が大幅に減少した。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		中央公民館併設図書コーナーの開設により駅前地域の貸出拠点が出来たことで、駅前サービスポイントの役目は終えたため平成27年3月末を持って廃止した。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	平成26年度末にて事業終了
現在抱える課題とその対策	課 題 対 策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	平成26年度末にて事業終了

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 石橋プラザ		担当課長名	東本 正治	
(※)第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	石橋プラザ管理運営事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031	19	財務会計上の短縮番号	6790/6795	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	利用者への情報や学習機会の提供及び読書環境づくり
事業の対象(誰を、何を)	市民、市内在勤・在学者、一部隣接市市民、豊能地区広域利用者、川西市広域利用者
事業の手段・方法(どのように)	図書の個人(団体)貸出、レファレンス、行事活動
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成10年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条/池田市立図書館条例

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		33,675		33,483		32,656		34,036		97.5%
主な内訳	図書費	5,000		5,000		4,000		4,000		80.0%
	建物借上料	19,830		19,148		19,047		18,447		99.5%
	清掃委託料	1,536		1,644		1,685		2,135		102.5%
人件費(人・千円)		7.20	27,100	7.20	27,100	5.97	24,668	8.13	31,360	82.9%
内訳	正職員	1.35	10,530	1.35	10,530	1.50	11,700	1.50	11,400	111.1%
	再任用短時間勤務職員	0.65	2,340	0.65	2,340	0.35	1,260	0.55	1,980	53.8%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	4.90	13,720	4.90	13,720	3.92	11,368	5.88	17,640	80.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.30	510	0.30	510	0.20	340	0.20	340	66.7%
支出合計 A		60,775		60,583		57,324		65,396		94.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源	31		36		45		35		125.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	60,744		60,547		57,279		65,361		94.6%
一般財源比率 C÷A		99.9%		99.9%		99.9%		99.9%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		図書館法第17条「入館料等」(図書館無料の原則)による。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃委託、警備委託、設備保守点検業務委託等
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	図書館業務全般
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	図書館協議会の答申を踏まえた上で、図書館の運営方法を熟知した事業者であれば、多様な雇用形態による経費削減が見込まれる可能性はある。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値(H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	41,122	42,042	42,222	42,500	42,500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	210,240	204,095	186,227	205,000	220,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	127,948	129,408	125,019	130,000	130,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	行事参加人数	人	494	877	699	800	900
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		行事企画など図書館利用の促進を図ったが、年間利用減となった。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	図書館全体の利用をみると利用増であるが、石橋プラザのみでは利用減となった。公民館併設図書コーナーの開設等による図書館利用の分散化傾向にあるか。石橋プラザの利用促進を図るため、行事や展示活動など、利用者の読書意欲の向上につながるような取組を行っていく必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	川西市との図書館相互利用の開始
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	公民館併設図書コーナーの開設や広域利用により図書館利用の分散化はあるだろうが、石橋プラザ独自でも利用増を図る努力が必要。市民の読書意欲を高めるような取組をすべき。
現在抱える課題とその対策	課 題: 経費の削減、地域住民の図書館利用の促進 対 策: IT化によるカウンター業務の効率化、及び建物借上料の減額交渉
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	本館、公民館併設図書コーナーと連携を図りながら地域に立脚した社会教育施設としての役割を踏まえつつ、市民が積極的に利活用するような図書館づくりに努める。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	上阪 斉
(※)第1期実施計画の事業名			財務会計上の事業名	中央公民館開館記念事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5031		財務会計上の短縮番号	6751
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	開館記念事業として、記念作品の制作する
事業の対象(誰を、何を)	市民
事業の手段・方法(どのように)	コンペ方式で記念作品の制作委託を行う
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成26年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)						2,500		0		-
主な内訳	作品制作委託料					2,500		0		-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.20	1,560	0.00	0	-
内訳	正職員		0		0	0.20	1,560		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.00	0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.00	0		0	-
支出合計 A		0		0		4,060		0		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C					4,060				-
一般財源比率 C÷A						100.0%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	平成26年6月に制作者を公募し、選考委員会を開催して決定、11月に作品が完成し、設置したため事業が完了

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値(H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	募集要項作成	枚			500	0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	応募者数	人			2	0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		リニューアル事業が無事終了						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		事業の完了						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	事業完了のため
現在抱える課題とその対策	課 題 対 策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	事業完了のため

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	市民スポーツ振興事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5032	1	財務会計上の短縮番号 7230
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	スポーツの振興を通して「スポーツのまち池田」の推進を図ると共にジュニア世代のスポーツ活動の推進、指導者の育成・資質の向上を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法(どのように)	各種スポーツ大会等の事業に対して補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		1,800		1,549		1,950		1,750		125.9%
主な内訳	補助金	1,800		1,549		1,950		1,750		125.9%
										-
人件費(人・千円)		0.13	1,014	0.16	1,248	0.09	702	0.19	1,044	56.3%
内訳	正職員	0.13	1,014	0.16	1,248	0.09	702	0.09	684	56.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,814		2,797		2,652		2,794		94.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,814		2,797		2,652		2,794		94.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	教育委員会との共催事業として池田市体育連盟等体育団体が主体となって事業をすすめている。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	大会等	45	39	39	39	39
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延べ人数	人	38,246	33,405	32,614	33,000	15,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		市民の体育、スポーツの振興の中核である市民スポーツ振興協議会の活動を支援することは、市民の健全な心身の発達と明るい豊かな健康づくりと町づくりに必要である							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	教育委員会との共催事業として池田市体育連盟等体育団体が主体となっており、有効的かつ効果的に大会の実施等を行っているため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	市民の体育、スポーツ振興のため継続
現在抱える課題とその対策	課題 今後も、引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、スポーツを通して市民の健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。 対策 ジュニア世代の育成を視野に入れた団体活性化も必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	今後も、引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、スポーツを通して市民の健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	地域スポーツ振興事業	財務会計上の事業名	地域スポーツ振興事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5032	2	財務会計上の短縮番号 7235
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	ファミリー型スポーツレクリエーション活動の定着
事業の対象(誰を、何を)	市民(小学校区住民)
事業の手段・方法(どのように)	11小学校区でスポーツレクリエーション大会を開催。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和55年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		330		330		1,413		1,056		428.2%
主な内訳	報償金	330		330		330		430		100.0%
	器具費					1,083		626		-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.10	780	0.10	780	0.18	968	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.10	780	0.10	780	0.08	608	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,110		1,110		2,193		2,024		197.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,110		1,110		2,193		2,024		197.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	地域スポーツの振興については、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担っている。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業数	件	19	16	21	21	21
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業参加人数	人	814	585	845	845	845
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図っているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	市民の健康づくりとコミュニティづくりを推進するため継続
現在抱える課題とその対策	課 題 気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図る。 対 策 PRIに努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、住民の健康づくりを図り、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担い、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開しているため、今後も継続が必要。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業	財務会計上の事業名	障がい児(者)スポーツ活動推進事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5032 3	財務会計上の短縮番号	7225
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がいのある子どもたち(就学前～青年期)の機能回復とコミュニケーションの形成を図るとともに余暇時間の利用を促進し、社会参加の礎とする。健康維持増進、参加者相互の親睦と交流を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民(障がいのある子どもたち)
事業の手段・方法(どのように)	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和55年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念) 第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	報償金	100		100		100		100		100.0%
										-
										-
人件費(人・千円)		0.30	2,340	0.29	2,262	0.10	780	0.12	512	34.5%
内訳	正職員	0.30	2,340	0.29	2,262	0.10	780	0.02	152	34.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,440		2,362		880		612		37.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,440		2,362		880		612		37.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	参加申込人数	人	90	19	18	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者延べ人数	人	1,800	711	636	700	700
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		スポーツ教室は障がいのある子どもたちを対象としており、機能回復とスポーツを楽しむきっかけとしているため、目標値達成を目的としていない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供するため継続	
現在抱える課題とその対策	課 題	障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を実施している関係部署との連携を図る。
	対 策	障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRしていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を実施している関係部署との連携や障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRが必要。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	ジュニアスポーツ育成事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5032	4	財務会計上の短縮番号 7230
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	子どもたちの心と体を健やかに育て、楽しくスポーツを続けられるよう指導者の育成や子どもたちの加入を促進し、スポーツ人口を拡大を図ることにより、本市のスポーツの振興の礎とする。
事業の対象(誰を、何を)	市民(青少年)及び指導者
事業の手段・方法(どのように)	池田市体育連盟が実施するスポーツ人口の拡大を目指すジュニアスポーツの育成事業に対して支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第11条(指導者等の育成)

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		200		50		50		50		100.0%
主な内訳	行事報償金	200		50						0.0%
	補助金					50		50		-
人件費(人・千円)		0.24	1,872	0.24	1,872	0.23	1,794	0.15	740	95.8%
内訳	正職員	0.24	1,872	0.24	1,872	0.23	1,794	0.05	380	95.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,072		1,922		1,844		790		95.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,072		1,922		1,844		790		95.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	144	164	179	150	150
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講演会開催回数	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講演会参加者数	人	249	58	95	100	100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		24年・25年度に指導者育成のために研修を行い、ジュニアスポーツをクラブ組織化し、団体生活及び身体の鍛錬と技術の向上に努めているところ。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	環境整備や講習会などは池田市体育連盟に委ねている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	スポーツ人口の拡大のため継続
現在抱える課題とその対策	課 題 子どものおかれた環境や社会問題等の状況を踏まえ、そこから導き出される課題に応える指導者育成が必要。 対 策 指導者育成を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	指導者育成のため、2年間研修を行い、育成強化を図った。今後は、指導者の高齢化が懸念される。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	池田猪名川マラソン大会開催事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5032	5	財務会計上の短縮番号 7230
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	池田市のスポーツイベントとして、誰もが完走できることを目的に、幅広い地域より参加者を募り実施。
事業の対象(誰を、何を)	市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法(どのように)	池田市体育連盟を中心に、他のスポーツ関係団体と組織した実行委員会に補助金を交付。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和29年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		120	100	100	100	100.0%
主な内訳	報償金	120	100			0.0%
	補助金			100	100	-
人件費(人・千円)		0.10 780	0.10 780	0.24 1,872	0.30 1,880	240.0%
内訳	正職員	0.10 780	0.10 780	0.24 1,872	0.20 1,520	240.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0.10 360	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0	0	0	0	-
支出合計 A		900	880	1,972	1,980	224.1%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		980	830	1,972	1,980	237.6%
一般財源比率 C÷A		108.9%	94.3%	100.0%	100.0%	106.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	競技種目数	団体	25	25	25	25	25
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	人	1,429	1,631	1,461	1,400	1,500
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		募集人員の1,000人を超えるようになり順調に定着した。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		池田猪名川マラソン大会実行委員会が事業を主催しており、今後も本市との連携強化を図る中で、スポーツ振興を推進する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	池田市のスポーツイベントとして継続
現在抱える課題とその対策	課 題: 参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考えるが、参加者の安全管理については今以上の対策が必要である。 対 策: 消防、警察との連携
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考える。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	卓球のまちづくり事業	財務会計上の事業名	卓球のまちづくり事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5032 6	財務会計上の短縮番号	7260
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	卓球を通じて、子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民・卓球愛好家
事業の手段・方法(どのように)	卓球のまち池田推進委員会に委託し、卓球関係団体等の協力を得て各種事業を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成13年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		1,189	622	1,000	1,000	160.8%
主な内訳	行事委託料	1,189	622	1,000	1,000	160.8%
						-
人件費(人・千円)		0.29 2,262	0.17 1,326	0.13 1,014	0.18 1,168	76.5%
内訳	正職員	0.29 2,262	0.17 1,326	0.13 1,014	0.13 988	76.5%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0.05 180	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
アルバイト		0 0	0 0	0 0	0 0	-
支出合計 A		3,451	1,948	2,014	2,168	103.4%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		3,451	1,948	2,014	2,168	103.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	各種イベントについては、「卓球のまち池田」推進委員会に委託している。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	卓球イベント数	回	4	3	3	3	3
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	557	341	555	550	510
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		卓球のまちづくりの観点から意義のあるものである。いままでも様々な切り口で内容を検討し、参加者に楽しんでもらっている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進が図れているため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツとして継続	
現在抱える課題と対策	課 題	池田市の子どもから高齢者までが、身近にピンポンに触れる機会をふやす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして進めていく必要がある。
	対 策	地域での卓球講習会の回数を増やす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域での卓球講習会の回数を増やし、池田市の子どもから高齢者までが、身近にピンポンに触れる機会をふやす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして継続する必要がある。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第1期実施計画の事業名	学校体育施設開放事業	財務会計上の事業名	学校体育施設開放事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	5032	8	財務会計上の短縮番号 7025
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	地域スポーツ振興の拠点とし、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりに務める。
事業の対象(誰を、何を)	地域住民
事業の手段・方法(どのように)	学校教育上支障のない範囲で地域住民に学校教育施設(市立小学校の体育施設)を開放する。管理指導員は当該学校職員・スポーツ推進委員・校区スポーツ関係者より選出し、開放時の管理をする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和53年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第13条(学校施設の利用)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)、社会教育法第44条(学校施設の利用)

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25				
事業費(千円)		1,383	1,417	1,284	1,475	90.6%				
主な内訳	報償金	1,284	1,284	1,284	1,320	100.0%				
	印刷製本費		33		44	0.0%				
	保険料	99	99	98	111	99.0%				
人件費(人・千円)		0.29	2,262	0.17	1,326	0.13	1,014	0.18	968	76.5%
内訳	正職員	0.29	2,262	0.17	1,326	0.13	1,014	0.08	608	76.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		3,645	2,743	2,298	2,443	83.8%				
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,645	2,743	2,298	2,443	83.8%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	学校開放事業については、各校区の開放運営委員会に委ねている。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		開放可能回(60回を100%とする)	%	98	97	97	97	97
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		延べ参加人数	人	28,120	27,804	31,882	32,000	32,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		地域住民が身近で手軽にスポーツを楽しむことができる施設となっており、地域スポーツの振興、市民の健康づくりに大きな効果がある。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	学校開放事業を各校区の開放運営委員会に委ねることで、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりができる。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	地域スポーツ振興の拠点とし継続
現在抱える課題とその対策	課 題 特になし 対 策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	地域住民に、身近なスポーツ活動の場を提供することは健康づくりや地域コミュニティづくりに不可欠な事業であり、今後も継続して体育館・運動場の活用を図る。